

チーム名 富ロボレスキュー

団体名 富山大学ロボコンプロジェクト

応募書類は本選終了後、公開されます。個人情報、メンバー写真等を載せないでください。

* チーム名の由来

富山大学ロボコンプロジェクトの中でも特にレスキューロボットを作ることに力を入れているメンバーが集まりロボット製作を行っているためこのチーム名になりました。

* チームの紹介

私たちは富山大学ロボコンプロジェクトの中でも、「実用性のあるロボットを製作したい!」という思いの強いメンバーで構成されています。今年度はNHK学生ロボコンの優勝、レスキューロボットコンテスト本選出場を目指しています。レスキューロボットコンテストの本選に出場できた場合は、作戦通りにロボットを動かし、ダミヤンを救助し、例年以上のパフォーマンスを行なうことを目標としています。

* チームのアピールポイント

今年の私たちのチームコンセプトは「シンプル」です。

これまでの活動の経験上、どれだけ工夫を凝らしたロボットであっても本番で動かなければ意味がないということを実感しています。そのため私たちは本番環境で確実に動く「シンプル」なロボット製作に努めます。私たちの考えるシンプルなロボットとは、一目で動きがわかるようなシンプルな機構を搭載し、直感的でわかりやすい制御システムを構築したロボットです。そのため機体トラブルが少なく、メンテナンスもしやすい点から本番環境で確実に動くロボットであると言えます。もちろんユニークなアイデアや大胆なパフォーマンスは、見る人の目を惹きロボットへの関心は集めやすいです。しかしレスキューロボットで求められるのは、救助活動の確実性や安全性です。私たちは、環境に左右されず災害現場で必ず動き、確実に救助活動を行うことを目指します。

* チームサポートの希望理由(希望しない場合は空欄)

今年は上記の2大会に加え、新入生の講習及び大会に慣れることを目的として関西春ロボコンへの参加を予定しています。今年度からスポンサー獲得など、様々な方法で資金繰りをしていますが、昨年度と比較してプロジェクトのメンバー数も増えたことにより、講習や大会での支出も増加したため、ロボット製作費の捻出が難しい状況が続いています。ロボットの質を上げていくためにも弊チームはチームサポートを希望します。

チーム名 富ロボレスキュー

団体名 富山大学ロボコンプロジェクト

*レスキュー活動上の特徴(図などを使ってわかりやすく書いてください)

コンセプト
「動くレスキューロボット」

昨年
障害物△ 階段×
操縦性× 通信×

今年
オールマイティ！

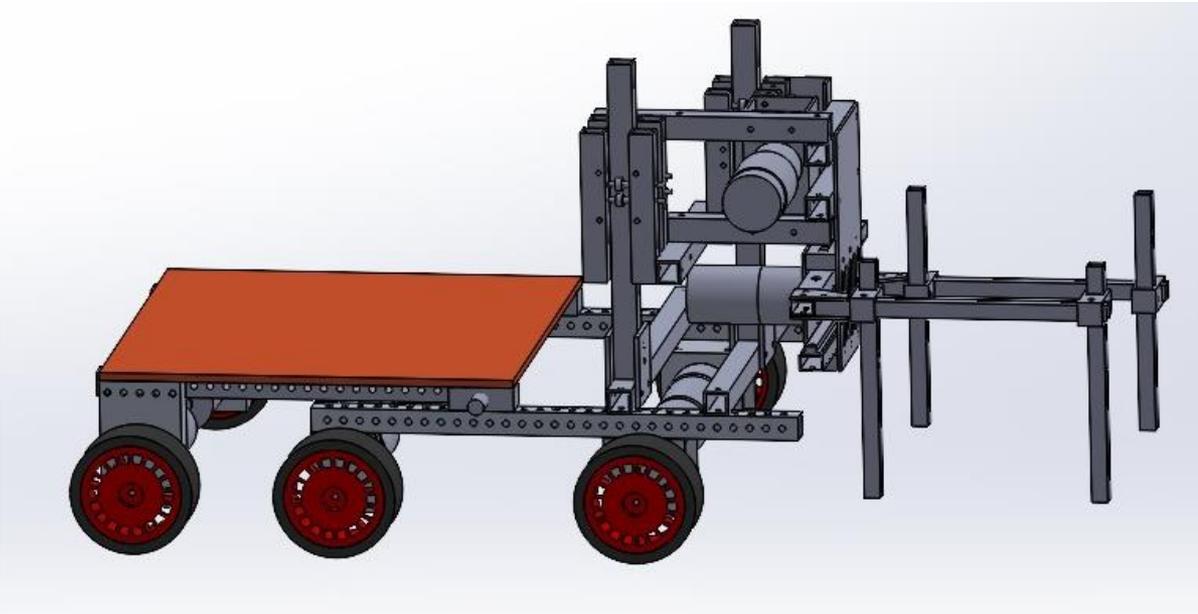
災害時、要救助者を助けるためには、一つの状況に特化的に対処できることより、様々な状況に対して最低限の対応ができることが重要だと考えます。私たちのチームでは各タスクを2台のロボットに分散あるいは互いに補助することでオールマイティにレスキュー活動を行います。それぞれのロボットに上記のタスクをクリアするための機構及びセンサを装備し、昨年達成できなかった全エリア到達やブレーカーなどの各種タスク、そして最も重要な“ダミヤンの救出”をひとつひとつ確実にいきます。

チーム名 富ロボレスキュー	団体名 富山大学ロボコンプロジェクト
第1号機 花子(ハナコ) オブジェクト 0 台	種類: 移動ロボット(通信 無線, 有線, <u>切替</u>)

ロボットの重要な機能 (箇条書きで2つ, 具体的に示してください)

- ・階段を上る
- ・ダミアンを救助

* ロボットの概要 (図などを使ってわかりやすく書いてください) オブジェクトが含まれる場合, 機能・動作を明記すること



階段を上るための
足回り

ダミアン救助用の
アーム

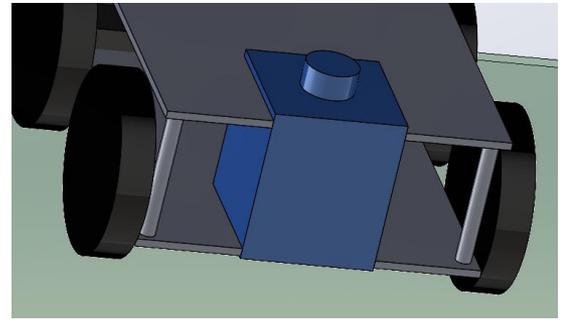
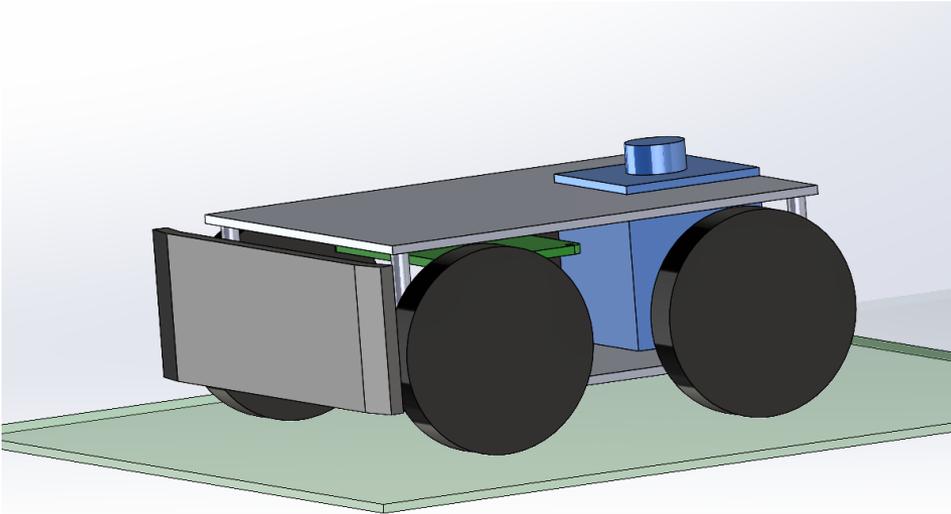
チーム名 富ロボレスキュー	団体名 富山大学ロボコンプロジェクト
第2号機 リポ太郎(リポタロウ) オブジェクト 0 台	種類: 移動ロボット(通信 無線, 有線, 切替)

ロボットの重要な機能 (箇条書きで2つ, 具体的に示してください)

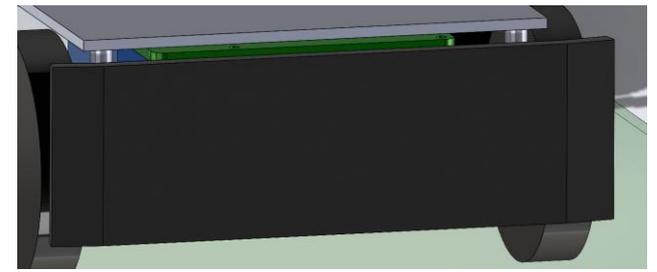
- ・がれきの除去
- ・支援物資を届ける

* **ロボットの概要**(図などを使ってわかりやすく書いてください) オブジェクトが含まれる場合, 機能・動作を明記すること

2号機のコンセプトは小型化で、探索と支援物資の運搬、がれきの除去を行います。
 小型の機体によって狭い空間でも活動することができます。
 また、さらなるタスクをこなすためにロボットアームを搭載する予定です。



支援物資を搭載する部分



がれきを押しつけるバンパー